

江古田三丁目重度障害者グループホーム等整備事業基本設計策定に係る説明会 議事要旨

- ・日時 令和6年9月12日(木) 10時30分～11時30分
- ・場所 区役所8階 第801・802会議室
- ・実施方法 会場及び Microsoft Teams によるオンライン配信(ハイブリッド形式)
- ・参加者 34名(会場:24名、オンライン:10名)
- ・区出席者等 中野区健康福祉部障害福祉課:障害福祉サービス担当課長、障害者施設係長ほか3名
中野区総務部施設課:施設整備(建築)係長ほか2名
日本リック株式会社(運営事業者):福祉介護事業本部部長ほか2名
株式会社翔設計(設計者):意匠リーダーほか1名
- ・配布資料 基本設計案(1・2階平面図)
※基本設計(平面図)については、未定稿のため会議終了後に回収
- ・概要

(1) 基本設計(案)について

○障害福祉サービス担当課長より、配布資料に基づき、基本設計(案)について説明。

○その後の質疑応答は、以下のとおり。

(1階多機能トイレの設備について)

- ・参加者:1階の多機能トイレは、ユニバーサル仕様か。
 - ・区:1階には2つの多機能トイレの設置を予定している。地域生活支援拠点の多機能トイレ(1)はフルスペックのいわゆるユニバーサルトイレを想定しているが、グループホーム内の多機能トイレ(2)は、たとえばベビーキープ等の利用が想定されない設備は除いた、入居者に必要な機能、且つ介助のしやすさ等も考慮した仕様で検討していく。
 - ・参加者:多機能トイレに設置する設備等については、具体的にどのようなものを導入するか、これから検討していくとのことであるが、中野区役所新庁舎の多機能トイレに設置されているユニバーサルシートは小さすぎて、体格のよい重度の身体障害者は利用できないという声もあるので、必要な人が使えるよう、サイズ等も利用者目線でしっかり検討してほしい。
 - ・区:導入設備の仕様については、利用者の状況等を踏まえて今後詳細な検討をしていく予定であり、本日のご意見も参考に検討する。
- #### (居室での Wi-Fi 利用について)
- ・参加者:我が子は、パソコンによる動画視聴を趣味としているが、本施設の居室ではインターネットによる動画視聴は可能か。

- ・区：各居室でインターネットが利用できるよう、Wi-Fi を完備する予定である。
(施設内での調髪について)
- ・参加者：医務室にはどのような設備や備品が設置される予定か。
- ・区：各室に具体的にどのような物品を設置、導入するかについては、今後検討していくものであり、基本設計の現段階では、主に建物内の間取りをどうするかという点での検討となっている。
- ・参加者：他区の施設を見学した際に、施設内に散髪できる設備があった。髪は頻繁に切らなくてはならないものの、障害者の理髪となると、どこの理美容室でも対応できるものではないため、施設内に調髪の設備を整えてほしい。
- ・区：施設内に調髪の設備を設けるということは難しいが、訪問理容のサービスを施設内で利用できるようにする等、運営の中で工夫して対応していきたい。
(災害対策について)
- ・参加者：地震及び大雨等に関して、施設としてどのような対策を講じる予定か。
- ・区：地震については、まず建物は耐震構造となっている。大雨については、ハザードマップ上、計画地の北側を流れる江古田川の氾濫時、浸水地域となっているため、垂直避難を想定しており、防災用品は2階倉庫に備蓄する予定である。なお、災害マニュアル等については、職員体制等も考慮して決定する必要があるため、現時点では未策定であるが、運営計画と併せて、令和8年度を目途に、運営事業者と調整し、策定する予定である。
- ・参加者：昨今の異常気象や気候変動等を踏まえ、余裕をもった対策をお願いしたい。
(太陽光パネルの設置について)
- ・参加者：太陽光パネルの設置は努力義務だと思うが、設置する予定はあるか。
- ・区：屋上に設置予定である。
(基本設計策定時期と公表について)
- ・参加者：今回の配布図面は検討段階のものゆえ、説明会終了後に回収との案内があったが、最終的に決定した図面はいつ見ることができるのか。また、基本設計として決定された図面が公表された後、ただちに工事に入るのか、それとも決定された図面について再度説明の機会が設けられるのか。
- ・区：まず前提及び今後の流れとして、今回の基本設計で施設内の間取りは固めることになり、その後の実施設計では壁紙の色やコンセントの位置など、建物内部のより細かな事項を決定していくことになる。施設の間取りについては、基本設計をもって決定となるため、公表できるタイミングで策定した図面は公表する予定である。
- ・参加者：中野区役所の新庁舎について、福祉団体連合会として、設計図の説明を受

けたが、団体として最後に見せてもらった設計図と完成した庁舎が異なっていたということがあったので、本施設についてはそのようなことがないよう、丁寧に説明をしてほしい。

- ・区：本日ご覧いただいている平面図から、この後大きな修正をするということは想定していない。また、本事業の進捗状況については、今年度中に区議会にも報告をする予定であるところ、そのタイミングで資料の公表等を含め、また状況報告ができればと考えている。

(屋根の有無について)

- ・参加者：送迎用のマイクロバスが、施設の南側のLD(リビング・ダイニング)の前に、後ろ向きで入ってくることができるとの説明であったが、雨天時、車いす利用者のバスの乗降にあたっては、建物の屋根の有無が大きく影響するところ、本施設の屋根について現時点での検討はいかがか。我が子の通う学校で駐車場を新たに作った際に、建蔽率の関係で屋根がつけられないということがあり、雨天時、子どもたちを乗り降りさせる際には大きな傘を使用するなど、対応に大変苦労しているため、本施設についても、仮に建蔽率による制約で屋根が付けられないとしても、後付けで雨よけなどを設置できるとよい。
- ・区：当初は、東側の玄関での乗降のみを予定していたが、今回の基本設計で図面を引き直したところ、マイクロバスが、南側のLD(リビング・ダイニング)の前にも停車することができるということになったため、LD(リビング・ダイニング)の南側にも屋根を付けることにした。LD(リビング・ダイニング)の南側は掃き出し窓にする予定のため、LD(リビング・ダイニング)からそのまま外に出ることができる。
- ・参加者：LD(リビング・ダイニング)の南側の軒の出の長さはどのくらいか。
- ・区：最低1メートルは確保する予定である。
- ・参加者：歩くことのできる利用者であれば建物に沿った軒でもよいが、車いす利用者の場合、バスの車体の後ろからリフトで乗降する形になるので、濡れずに乗り降りするためには、バスの後部を囲うような雨覆いが必要である。建蔽率の関係で屋根を大きくすることが難しいのであれば、後付けでオーニングなどを設置してほしい。
- ・区：バスの乗降について今一度整理をすると、原則としては、東側の前面道路に沿った玄関での乗降を想定しており、こちらについてはバス全体を覆うサイズの大きな屋根があり、バス後部からの車いすのリフト乗降も濡れることなく行うことができる。LD(リビング・ダイニング)南側での乗降は、二義的な動線であり、有事の際、またはLD(リビング・ダイニング)から出た方が便のよい場合等に利用するという想定である。

- ・参加者：前面道路は一方通行ではないのか。
- ・区：対面通行である。バスが玄関の方に入るのか、LD(リビング・ダイニング)の南側に停車するのは、開設時のバスの運行状況等にもよる。何度も切り返しができる等の事情があれば、LD(リビング・ダイニング)の南側への停車になるかもしれない。

(屋上利用について)

- ・参加者：屋上の利用はできないのか。たとえば、木や芝生などを植えてもらえたら、居住者がリラックスできる場所になると思う。
- ・区：屋上については、太陽光パネルの設置等の関係で、入居者の利用は想定していない。また、芝生等を植えることにより、その維持管理等も難しくなるので、今回は屋上の緑化は予定していない。
- ・参加者：ベンチだけでもいいので、設置してもらえるとありがたい。
- ・区：基本的に、入居者は屋上に出ることはできない。ただ、公共の建物ゆえ、緑化比率の関係で、1階には植栽のスペースを多く設ける予定である。緑による憩いについては、1階の植栽の方で代替してもらうことが可能かもしれない。

(職員の確保について)

- ・参加者：先日、民間事業者の運営する短期入所施設を複数見学したが、当該施設は職員が福祉の専門ではなく、色々な業種、経歴のスタッフが配置されており、保護者としては、職員の質に不安を覚えた。本施設については、福祉介護サービスを専門とする事業者が運営事業者とのことで安心していているところであるが、運営にあたっては、引き続き、専門の職員の確保をお願いしたい。

(2) 今後のスケジュールについて

- 障害福祉サービス担当課長より、配布資料に基づき、開設までのスケジュールについて説明。
- 質疑応答なし。

以上